サークル兼用型ベッド(ＳＳ型)組立説明書（収納棚付）

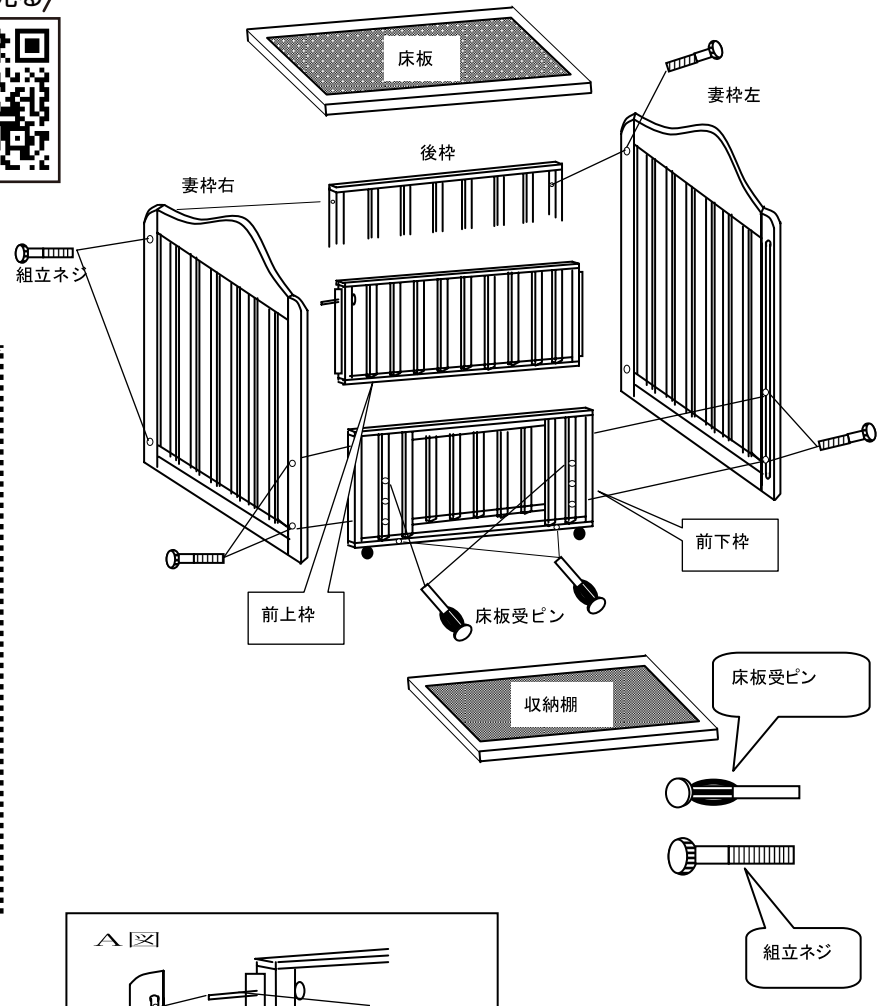
・すのこベッド標準型

＼動画で見る／

部品一覧

前上枠…1枚　前下枠…1枚　横枠(左右)…各1枚　後枠…1枚　床板･･･1枚

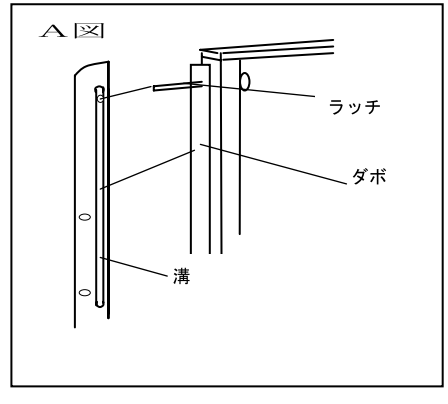
収納棚…1枚　組立ネジ…8本　床板受ピン…8本　キャスター…4 個

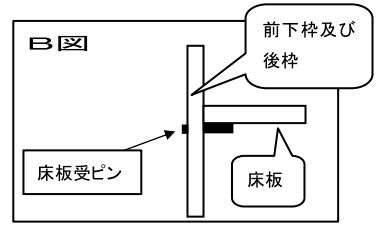


組立手順

1. 前下枠と後枠にキャスターを取り付けてください。
2. 後枠と妻枠(左右)2 枚を組立ネジ(4 本)で仮止め(完全に締め付けない状態)します。後枠は床板受ピン用の穴の小さい方が内側にくるようにして下さい。
3. 前下枠と妻枠（左右）を組立ネジで仮止めします。（かなりゆるめに締めて下さい。）
4. 前上枠のラッチとダボを妻枠(左右)の溝に差し込みます。【Ａ図参照】ゆるめに締めていた前下枠の組立ネジをもう少しきつく締めて、前上枠が下に落ちない状態にして下さい。
5. 前下枠、後枠の一番下に開いている穴に床板受ピンを差し込み（4 ヶ所）、ピンの上に収納棚をのせて下さい。
6. 床板受ピンを前下枠と後枠の床板受ピン用の穴に差し込みます。
7. 床板を床板受ピンの上にのせます。【Ｂ図参照】
8. 仮止めしていた組立ネジを、コインなどを使用して確実に締め付けます。
9. 前上枠がスムーズにスライドすることを確認して使用してください。

※長年使用中に組立ネジが緩むことがありますので、時々組立ネジを締めなおしてください。





※　ベッドを解体する場合は組立手順と逆の順番で解体してください。

1. 床板を外し、床板受ピンを抜く。
2. 前下枠のネジを緩め、前上枠を外す。
3. 3 で緩めたネジを外し前下枠を外す。
4. 横枠を片方ずつ後枠から外す。

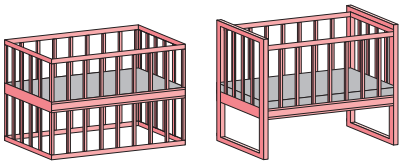
※　ベビーベッドをご使用の前に、同封の「ＰＳ・ＳＧマークの乳幼児用ベッド」という使用上のご注意を書いた冊子を必ずお読み下さい。誤った使い方をして思わぬ事故を起こした例もありますので、正しい使い方に十分注意をして赤ちゃんの安全をお守りください。

PS・SGマークつきベビーベッドの特長

★SGマークが表示されているベビーベッドは、次のような特長を備えています。

①SGマークが表示されているベビーベッドは、主として、家庭において、出生後24月以内の乳幼児の睡眠又は保育に使用することを目的として設計されたものです。ただし、揺動型のものは含まれていません。またマットレス、ふとん等は対象外となっています。

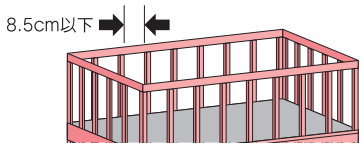
②SGマークが表示されているベビーベッドの種類は、大別すると次の二つにわけられます。



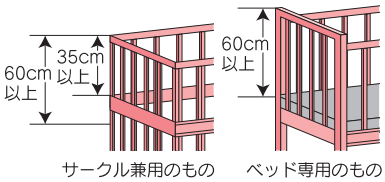
③とこ板は、使用時に容易にはずれないようなしっかりした構造になっています。

④サークル兼用のもの以外は、とこ板の上面より30cmの高さまでの範囲には、横さん等幼児が足をかけるような構造物はいっさいついていません。

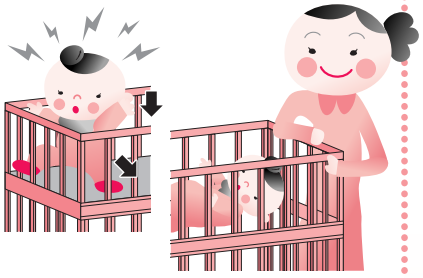
⑤組子（さん）間や組子と支柱間の間隔は、乳幼児の頭が入らないような構造（8.5cm以下）になっています。



⑥とこ板の上面から上さんまでの高さは、60cm（サークル兼用のものは35cm）以上になっています。



⑦とこ板、前枠及び後枠、組子等は、所定の強度を保持しており、乳幼児がベッドの上であばれたり、保護者が枠により掛っても、十分耐えられるようになっていますが、保護者はとこ板に腰を掛けないで下さい。



⑧合成樹脂製品、合成樹脂塗料、繊維製品等を使用しているものについては、食品衛生法や有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律等による規制基準を参考として、その安全性が確認されています。

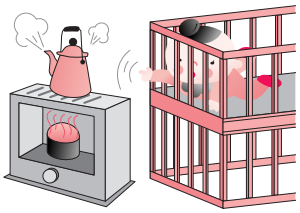
使用上のご注意

★誤った使い方をして思わぬ事故を起した例もありますので、正しい使い方に十分注意して、赤ちゃんの安全をお守り下さい。

●使用して良い乳幼児の年令は標準として**生後24月以内**です。

●敷ぶとん及び、**マット等**は枠との間に**すき間**を生じないもので、適当な固さを有するものを使用して下さい。

●ベッドの設置場所は水平、平たんで近くにストーブなどの危険物や又手足の届く位置にタンス、イス等の足掛りになるようなものが無い安全な場所を選んで設置して下さい。

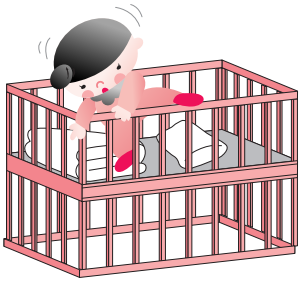


●止め金具及びネジ類は確実かどうかときどき点検し、ゆるんでいる場合はしっかり締め直して下さい。**代替品の金具は使用しないで下さい。**

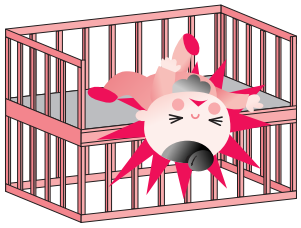
●とこ板の高さが調整式のベッドは、乳幼児がつかまり立ちできるようになった場合は、這い上る危険がありますのでとこ板はとこ板上面から上さん上面までの高さが**60cm以上**になるように調整して下さい。調整後の高さが60cm未満のサークル兼用ベッドの場合は、とこ板をはずしてご使用下さい。

●1歳を超えますと幼児の動きも活発になり、枠を**乗越える**場合がありますので十分ご注意下さい。

●ベッドの内側には、踏み台のかわりになる様な箱類や、折りたたんで高くなったフトン、オムツ、衣料等は置かないようにして下さい。



●**ベッドから保護者が離れるとき**は開閉式又はスライド式の扉のさくは必ず**上段**の位置に固定して下さい。



●キャスターにストッパーが付いているものは、使用時に必ずストッパーを掛けて下さい。

●ベッドには**ひも類等**の不必要なものは危険ですから取り付けないようにして下さい。

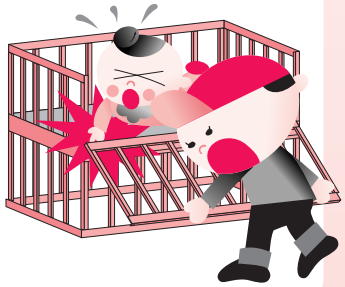
●枠には腰掛けたり、ふら下がったり、揺さぶったりするようなことはしないで下さい。

●**ベッドは破損、故障等が生じた状態**では使用しないで下さい。

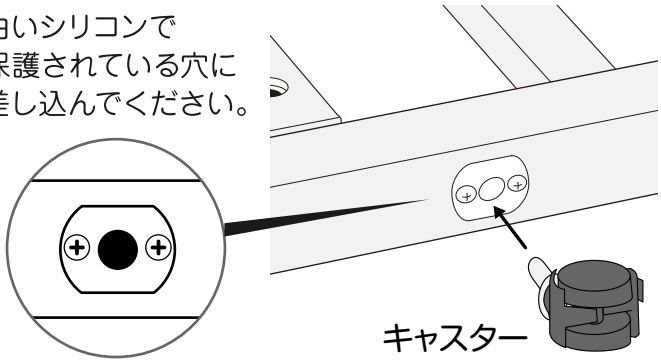
●同時に**2人**以上で使用しないで下さい。

●乳幼児の頭巾がさくのたてさんの間隔及びたてさんと支柱との間隔より小さい場合は、十分注意して使用して下さい。

●開閉式又はスライド式の扉を操作する際に、手足等を**はさむ**危険がありますから十分注意してご使用頂くと同時に、保護者以外は操作しないで下さい。



キャスターの取り付けについて

お届け時の破損防止のため、キャスターを取り外した状態で梱包しています。
ご返却の際は取り外さず、そのままの状態で梱包をお願い致します。

白いシリコンで保護されている穴に差し込んでください。